

第
12
回



日本映画大学

Re:バースデイ

神?

ハオラン、16歳

実習生たち

糸はまだ切れず

日本 映画大学 卒業制作 上映会

きつとこの瞬間も、映画になる。

2026

2.7 SAT

会場 | イオンシネマ新百合ヶ丘

主催 | 日本映画大学 お問い合わせ先 | chiiki@eiga.ac.jp

www.eiga.ac.jp/sotsusei [入場無料]

映画を知り、人間を知る。4年間の集大成。

日本映画大学の卒業制作〈ドラマ／ドキュメンタリー〉は、企画・脚本・キャスティング・ロケハン・リハーサル・撮影・ポストプロダクションなど、制作の過程で数々の困難や失敗を経験しながら、学生主体で約1年かけて完成させたものです。12年目となる今年度はドラマ2本・ドキュメンタリー3本の映画が完成しました。映画を知り、人間を知る。4年間の集大成をぜひ劇場〈スクリーン〉で！

上映プログラム

12:15 入場整理券配付／12:30 開場／12:50 開映 (17:26終了予定)／各回上映15分前入場・全席自由席・入れ替えなし・入退場自由



糸はまだ切れず

12:50 | 糸はまだ切れず

[ドキュメンタリー／42分／DCP]

2000年以上の歴史を持つ中国の糸操り人形。その繊細な技は、いまでも若者の手で生き続けている。家族の背中を見て育った18歳の林培為は、学校での稽古と日常を行き来しながら、自分にとっての継承を探していく。本作は舞臺の光ではなく、その裏側にある呼吸や手の震え、迷いの時間に寄り添う青春ドキュメンタリー。糸を操る行為が、ひとりの若者の未来へとどう繋がっていくのかを丁寧にみつめていく。

<キャスト> 林培為、林文榮、傅端鳳、沈蘇華、張耀華、林世坤、泉州芸術学校人形専攻学生

<スタッフ> 監督：鄭紀元／プロデューサー：関博元／撮影：王澤賢、李伊虹、橋本果音／録音：張偉育、関博元／編集：王澤賢／字幕：橋本果音、黒澤研太



神？

13:55 | 神？

[ドラマ／30分／DCP]

ひとりぼっちの大学生、水川努が出会ったのはまさかの「神」？ 人との関わりを恐れる孤独な青年と、孤独も、悩みも、痛みも知らず、人間を観察する不気味な存在。寂しかった水川の日常は、未知の感覚を楽しむはじめる「神」に影響され、少しずつ変化していくのだが…。なんだか怪しげな「神」と不完全な人間たちの日常を描いた、30分間のヒューマンファンタジー。彼らが共に過ごした日々を、あなたも観察してみませんか？

<キャスト> 山本張斗、星耕介、中内天摩、丸山真亜弥、山下久義

<スタッフ> 監督：砂田伊万里／脚本：西村風華／音楽：阿部雄志郎／プロデューサー：五反田愛果／撮影：謝東／照明：上野広稀／録音：成瀬希望花／編集：朴鍾碩／助監督：細井鈴／演出助手：陳安琦、張熾、菊池暁／制作：石原佳月／撮影助手：解運、浅沼フアティ、高橋社太／照明助手：岩崎優樹、チョパシヨルゴン／録音助手：石川雅子、鈴木蒼太、小川翔太／編集助手：池谷望夏、織田直樹、太野壇有吉、柳川樹一、林嘉輝／記録：林優作／車両：平野武周、影山翔一、大城義弘



実習生たち

14:45 | 実習生たち

[ドキュメンタリー／46分／DCP]

インドネシア出身の技能実習生、バユとヘル。彼らは同じ家に住みながら、川崎市麻生区の建築会社・ライズホームで働いている。職場では日本人の社長や上司、同僚とコミュニケーションをかわしながら仕事をこなし、家に帰れば故郷の母とビデオ通話をする。休日には同じインドネシアの実習生仲間と集まって故郷の歌を歌い、故郷の食事を作り、他愛ない会話を楽しむ。日本の片隅に作られる小さなインドネシアを、カメラは素朴に映し出す。

<キャスト> バユ・プラスチオ、ヘルリス・オガンド、円城寺広明、武藤剛、山田健司

<スタッフ> 監督：羅陳澤天／プロデューサー：張心月／撮影：鄭錫函／録音：本田伸之助／編集：馬場雅臣、米谷隆



Re: パースデイ

15:50 | Re: パースデイ

[ドラマ／30分／DCP]

ラブホテル街の中心で、マッチングアプリをスワイプする理華。画面には見覚えのある「やすよし」の文字。理華は三年ぶりに幼馴染の保義と再会を果たす。変わってしまった理華とは対照的に、順風満帆な大学生活を送る保義。不器用な保義は、理華の抱える本当の苦しみに気づくことはできないまま、なんとか彼女を今の生活から救おうと試みるが…。これは自己と他者の変化に葛藤し、もがく私たち自身の物語。

<キャスト> 宮下咲、鈴木志遠、清水巧陽、永井宗彦、趙正若、尾関伸次

<スタッフ> 監督：陳己男／脚本：石野悠仁／音楽：藤丸哲司／プロデューサー：秋岡大智／撮影：加藤純輝／照明：王松琳／録音：木村響彦／編集：板根美涼／チーフ助監督：柳田恵里／記録：中葉優斗／演出部：小宮優雅、李俊輝、齋木颯太、幸澤樹、李坤陽／撮影チーフ：張意瑛／セカンド：曹健瀟／サード：劉浩海／照明チーフ：楊淦欽／グリップ：余旭東／録音チーフ：飯村風々海／セカンド：柳勇輝／編集チーフ：本間つぐみ／編集助手：阿部大志、大塚笑唯、李雨澤、呂思慧／制作部：吉原匠法朗、轟先隆／車両：藤崎仁志



ハオラン、16歳

16:40 | ハオラン、16歳

[ドキュメンタリー／43分／DCP]

学歴が将来を左右する中国。普通高校に進めなかった生徒が通う職業高校には、「落ちこぼれ」という偏見がつきまとう。職業高校生のハオランは、働けなくなった父を支えるため校内でタバコを売り、学費と家計を補おうとしていた。稼ぐことが優先となる中、違反検査をきっかけに暴力沙汰を起こし、彼は「学び続けるか、働くか」という自身の未来と向き合うことになる。本作は、学歴社会の底辺で揺れる少年の葛藤と現実を静かに描く。

<キャスト> ヨウ ハオラン、ヨウ ミンカン、リー シーファン、フー イーチュエン、チャン シュ、ユー ヨンベン、ユエン ハオウェイ、ゴソンエン

<スタッフ> 監督：唐宇昕／プロデューサー：紀嘉琪／撮影：王一成／録音：編集：劉方穎／字幕：李人可

会場 | イオンシネマ新百合ヶ丘 [入場無料]

小田急線 新百合ヶ丘駅 南口下車すぐ 川崎市麻生区上麻生1-19-1 イオンスタイル新百合ヶ丘6F

※再入場の際は、入場整理券が必要となります ※座席の指定はございません ※初回開場時、ゲート前で整列入場にご協力下さい ※満席時は入場をお断り致しますので予めご了承下さい。また上映中の入場をお断りする場合がございます ※上映時間が前後する場合があります。予めご了承下さい ※ご不明な点は、以下お問い合わせ先へ、当日はスタッフへお尋ね下さい

主催 | 日本映画大学 お問い合わせ先 | chiiki@eiga.ac.jp



ご鑑賞には入場整理券が必要です
6Fロビー上映会受付へお越しください

上映会WEBサイト

www.eiga.ac.jp/sotsusei



上映会SNS

予告篇・メイキング

